

令和5年度 年間授業計画

東京都立豊島高等学校

科目	生物基礎演習
対象	3年選択者
教科書	生物基礎新訂版 実教出版
副教材	つかむ生物基礎 スクエア最新図説生物二訂版 第一学習社

教科担当	
------	--

目標	2学年での学習を基礎に、生物とその生命現象への関心をさらに高め、生物学的に探究する能力を伸ばすとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則への理解を深め、論理的な思考力および科学的な見方や考え方を伸ばす。問題演習を通じて理解を深化させる。
----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学期	月	時間	単元	内容	留意点	
1 学期	4 月	26	1章 生物の特徴 1節 生物の共通性と多様性	生物の多様性と共通性 細胞の構造と機能	生物の多様性と共通性、原核細胞・真核細胞の違い、細胞小器官の働き、代謝とエネルギー、酵素の働き、呼吸と光合成の仕組みを問題演習を通じて理解させる。	
	5 月		2節 細胞とエネルギー	代謝とエネルギー、酵素、光合成、呼吸		
	6 月		2章 遺伝子とその働き 1節 遺伝情報とDNA 2節 遺伝情報の分配	遺伝子とDNA、遺伝子とゲノム、細胞周期 タンパク質の合成		DNAの複製、分配、転写・翻訳を問題演習を通じて理解させる。
	7 月		3節 遺伝情報とタンパク質の合成	遺伝子の発現 細胞内での遺伝子の発現		
2 学期	9 月	28	3章 生物の体内環境とその維持 1節 体内環境 2節 体内環境の維持のしくみ 3節 免疫	体内環境と恒常性 体液と物質の輸送 肝臓・腎臓の働き 免疫のしくみ 免疫と疾患・医療 自律神経とホルモンによる調節	恒常性の仕組み、ヒトの体の構造・自律神経やホルモンの特徴、免疫のしくみを問題演習を通じて理解させる。	
	10 月		4章 生物の多様性と生態系 1節 植生と遷移 2節 気候とバイオーム 3節 生態系と物質循環 4節 生態系のバランスと保全	植生の成り立ち バイオーム、様々な植生・遷移 気候とバイオーム 生態系の成り立ち 物質循環とエネルギーの流れ 生態系のバランス 生態系の保全		
	11 月					気候と植生、バイオームなど、身近な環境について理解させ、さらに地球全体における自然のつながりを意識させる。問題演習を通じて理解を深めさせる。
	12 月					
3 学期	1 月	12	総合問題演習			
	2 月					
	3 月					

評価	(観点・方法) 定期考査、授業態度を総合的にみて評価する。
----	----------------------------------